

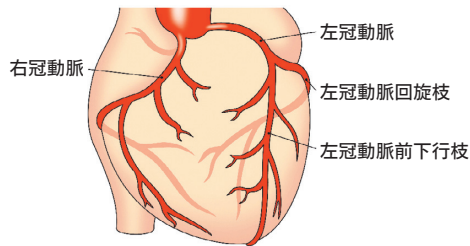
さぶりめんと

急性心筋梗塞

循環器内科 石原 隆行

■急性心筋梗塞って？

冠動脈(かんどうみやく)という心臓の筋肉を養う血管が閉塞し心臓の筋肉が死んでしまう病気です。



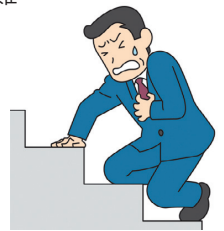
■どんな人がなりやすいの？

- ✓ タバコを吸っている人
- ✓ 高血圧の人
- ✓ 糖尿病の人
- ✓ 高脂血症の人



■どんな症状？

- ✓ 胸が締め付けられる感じ
- ✓ 肩や背中の痛み
- ✓ 冷や汗
- ✓ 吐き気
- ✓ 呼吸困難



■症状が出たらどうしたらいいの？

何よりも詰まっている血管を早く開通させることが大事です。

冠動脈が詰まってから開通までの時間が短ければ短いほど生存率が高くなります。

おかしいと思ったら、かかりつけの先生に相談するか、救急車を呼ぶようにしてください。

当院では24時間体制で救急患者様の受け入れを行っています。

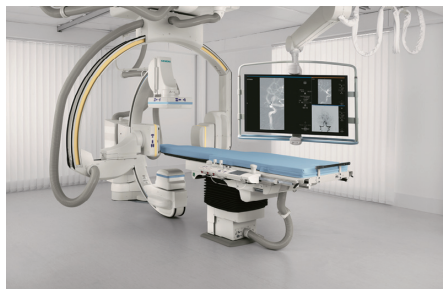
■どんな検査・治療をするの？

カテーテルという細長い管を用いて冠動脈の造影検査を行います。治療法としてはカテーテルを用いた治療が最も一般的な方法です。冠動脈に詰まっている血のかたまりを吸引し、狭くなったところを風船で膨らませ、ステントという金属の筒を入れて血管を広げます。

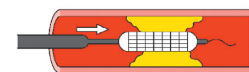
■カテーテル室増設

2013年8月よりカテーテル室が3室に増設されました。

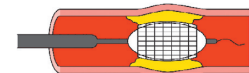
- 最新の機器を導入しており、
- 「被ばくを軽減できる」
- 「解像度がアップ」
- 「大きく拡大できる」
- などの特徴があります。



■ステント治療とは



狭くなった血管までカテーテルを進めます



風船を広げるとともにステントも膨らみ狭くなった血管も広がられます



風船をしぼませるとステントだけが血管に圧着され、血管が再び狭くならないよう固定されます

何より早期発見が肝心です！



関西ろうさい病院の理念 ●●良質な医療を働く人々に、地域の人々に、そして世界の人々のために●●

病院運営の基本方針

- ・私たちは、働く人々の健康確保のための医療活動、即ち「勤労者医療」の中核的役割を担ってこれを推進します。
- ・私たちは、急性期医療機関として良質で安全・高度な医療の提供を行うとともに、地域の諸機関と連携して地域医療の充実を図り「地域に生き、社会に応える病院」としての発展を目指します。
- ・私たちは、患者様の権利を尊重し、医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、「信頼され、親しまれる病院」作りを心がけます。
- ・私たちは、「開かれた皆様の病院」として、ボランティアや有志の方々の病院運営への参加・協力を歓迎します。
- ・私たちは、病院使命の効果的な実現のために「働き甲斐のある職場」作りを行い、運営の効率化と経営の合理化を推進します。



イメージキャラクター
がんろっこ